



# 10月

## 保育室 すまいるだより

2021.10.7 NO.20

保育室 すまいる

### <月のテーマ：楽しい>

#### 年齢別 月の保育のねらい

##### <0歳児>

○好きな遊びを見つけながら、探索活動を楽しむ。

##### <3歳児>

○クレヨンやのり、セロテープを使って、描いたり作ったりすることを楽しむ。

○自分の思いを相手に言葉で伝えようとする。

##### <4歳児>

○秋の自然に興味を持ったり、自分たちの遊びに取り入れたりしながら遊ぶことを楽しむ。

○自分のできることに自信を持ち、活動を楽しむ。

##### <5歳児>

○大胆な遊びに挑戦し、感受性を豊かにしていく。

○廃材を利用して思い思いに工夫して遊ぶ。

##### <学童>

○異年齢の友だちと共通のイメージを持ち活動する中で、自分の力を十分に発揮し、達成感や充実感を感じる。

#### <10月の歌>

てのひらを  
たいように



#### <美味しい梨を描く>

大きなとても香りのよい梨をいただきました。利府の梨で「かおり」という梨だそうです。みんなで大きな梨をじっくりみて、良い香りをしっかり感じてから、梨の形を描きました。丸・・・一人一人丸が違います。同じ形が一つもないことを感じてください。「そんな形じゃないよ」ではなく、子どもたちが目の前に見えている梨の形を描いているのです。

1. 梨の皮の色を塗りました。
2. 皮をむいて見えた色を重ねて塗りました。
3. 半分に切った時に見えたおへそを描きました。
4. 梨の味見をしました。
5. どんな味だったか、何色の味だったかを考えて色を重ねて塗りました。
6. おいしい味が逃げないように皮で隠しました。皮の色を塗りました。

このようにして描いた梨は、本物の梨に近い感触に出来上がると言われています。重ねて塗るが、おへそを見えるようにとか、先に塗った色が消えないようにとか、配慮して色を塗っている子どももいました。それはそれで味のある絵になったと思います。

味・・・美味しい味だからピンク、みずみずしいから水色、おいしいから黄色など子どもたち一人一人、味の感じ方、その色の表現の仕方が違います。それもその子ならではの事です。これではなくてはいけないという事はないのです。一人一人が感じたことをそのまま表現することが大切なのです。

・・・といっても描く順番は私の言ったとおりですが・・・

